

# 那 覇 市 教 育 委 員 会 会 議 録

平成25年度第2回（定例会）

署名人 添石幸伸

委員長 城間勝

開催日時 平成25年4月26日（金） 開会 午前10時00分

閉会 午前11時15分

開催場所 那覇市役所12階 1201A会議室

出席委員 城間勝委員長、添石幸伸委員、喜久里美也子委員、城間幹子教育長

## 議事日程

（以下4～6は非公開）

- 1 議案第1号 平成25年度那覇市立教育研究所運営審議会委員の委嘱について（教育研究所）
- 2 議案第2号 教育事務の点検評価対象事務事業の決定について（総務課）
- 3（当日追加）報告 前島小・久茂地小統合準備協議会の開催状況等について（総務課）
- 4（当日追加）報告 教育長が臨時代理したことについて（こども政策課）
- 5（当日追加）報告 平成25年度那覇市一般会計補正予算（6月補正）に関する要求について（総務課）
- 6（当日追加）報告 教育長が臨時代理したことについて（総務課）

## 出席職員

【生涯学習部】佐久川馨部長

（総務課）伊良皆宜俣課長、山内健副参事、仲程直毅副参事、上原善英主幹、島袋久美子主査、  
當間千明主査

【学校教育部】森田浩次副部長

（教育研究所）田中浩三所長、比嘉真一郎指導主事

【こどもみらい部】本部栄治副部長

（こども政策課）松元通彦副参事、惣慶敦子主幹、神村健一郎主査

会議録作成 （総務課）赤嶺明日香主査

- 城間委員長 ただいまから「平成25年度第2回教育委員会会議定例会」を開催いたします。本日の会議録署名は添石委員にお願いいたします。それでは議案第1号「平成25年度那覇市立教育研究所運営審議会委員の委嘱について」の提案をお願いします。
- 森田副部長 提案理由説明
- 田中所長 資料説明
- 城間委員長 いま説明のあったとおりです。転勤のためにお二人が解嘱、新たにお二人が委嘱ということだそうです。ご質問どうぞ。よろしいでしょうか。それでは、議案第1号「平成25年度那覇市立教育研究所運営審議会委員の委嘱について」は、提案のとおり決定してよろしいでしょうか。
- 全 員 異議なし
- 城間委員長 全会一致です。確定しました。続きまして、議案第2号です。「教育事務の点検評価対象事務事業の決定について」提案をお願いいたします。
- 佐久川部長 提案理由説明
- 伊良皆課長 資料説明
- 城間委員長 いま課長の方から対象事業の21本に決められた経緯について、拾い上げて説明してもらいました。ご質問、ご意見等ございましたらお願いします。
- 添石委員 2点質問させていただきたいのですが、まず選定する数に関しては、概ね21件限定なのか。その数の件に関して一点質問させていただきたいのと、また決定していく過程、例えば全事業をすべて説明して見直しをした中で、一つ一つ委員の意見とかも取り入れながら確認をしていくのか、そういった説明はなしで、委員が何か気になる項目だけをチェックして質問を受けて決めていくのか、その決定するまでの過程に関してご報告いただければと思います。
- 伊良皆課長 まず、評価件数の件でございますが、これまでも平均して大体20件から21件ですが、実はこの事務点検評価委員会というのは5名の委員で構成されております。基本的にこれまでの事業からいたしますと、一人当たり4件から5件程度という形になりますが、数を多くすることは可能ではありますが、評価結果は9月議会に報告するので、短期間に集中的に審議するということもあり、一人の委員の方が、この事業件数について10件も15件も持つとかなりきついという部分があります。現状として大体4件から5件程度という委員の方々の要望もございまして、そういうことで数は限定させていただいております。それからもう1点、決定方法ですけれども、資料として出しておりますA3用紙の主な事業、いわゆるこの事務事業につきましては、要綱の中でも、歳出予算の中から行うとありますので、この事業を一応網羅して、評価委員の方々にも事業概要の部分につきましては、全部ではございませんが、とりあえず説明をしておきます。点検評価委員会を開催いたしまして、それぞれの施策体系ごとに全部の事業項目は一応目を通していただきます。この中で、委員の方々が気になる部分については、我々の方で再度事業概要をご説明申し上げます。先程申し上げま

したとおり、課等の希望事業を評価委員の方々と議論していただきまして決定をしていくという段取りになります。

添石委員 5人の時間的な制約の中での件数ということで理解をしておりますけれども、確認ですが、ずっと長年チェックをされてない項目というのがかなりあるのですが、それに関しては、その重要度からしても、説明の中で特に確認する必要のないというか、その程度であるというふうに解釈してもよろしいでしょうか。場合によっては、評価委員の数を増やして本当はやるべき、そういった議論はあるのかどうか、その辺も併せて答えていただきたいと思います。

伊良皆課長 対象事業となっていないどちらかと言いますと、管理事業の中でも比較的軽いような部分につきましては、基本的には議論をされませんが、先程説明いたしましたとおり、この事業名につきましては、事前に委員の方々にも目を通していただいております。いまの時代の中で、どういったものが注目されないといけないのか。そういった観点からの委員の視点もあるかと思えます。ただ、闇雲にこれはやりたくないとか、そういうことではなくて、これだけの事業の中でやはり重要度、こういった事業に関してはいま関心がある、あるいはぜひ評価をしたいという部分で議論がされているということでもあります。

添石委員 はい、わかりました。

喜久里委員 この委員の方が4～5件もたれている中で、一つの事業を一人の委員がもつのでしょうか。

伊良皆課長 抽出した事業につきましては、点検評価委員会の中で、各課に参加をしていただきまして、その事業概要を説明して、その中で意見、質疑とか行っていただきます。委員全員で、この事業全体の点検評価をしていただくということになりますけれども、一旦はそれぞれ事業ごとに、A委員は、1番から5番、B委員は6番から10番というような割り振りをします。最終的な評価に関しましては、それぞれの委員が担当した部分の外部評価を作成し、その後で、それぞれの委員が作成したものを5人の方々と調整をして、全体的な評価としてまとめるという状況であります。

喜久里委員 一人でずっとやるのではないのですよね。教育委員会がやってきた仕事の評価をしてもらうというのは、すごくいいことだと思うのですが、例えば、サポーター事業も非常に評価が上がっていると伺いましたが、どう評価されたのかを知りたいのですが、そういう開示みたいなのはあるのですか。

伊良皆課長 最終的には、議会に報告というような形で冊子になるのですが、この中でそれぞれ内部評価の部分、外部評価の部分、効率性とか、妥当性とか、それから有効性とか、こういった部分のそれぞれ点数を、5点満点の評価をして、最終的にA、Bというような総合評価になります。コメントの中、どういった理由で評価したか、こういった部分は改善が必要ですか、そういったものを記載してございますので、この中でご覧いただけるかと思えます。あとホームページの方にも掲載してございます。

喜久里委員 非常に興味があつて、地産コーディネーターさんもどういうことをなさつていて、どう評価されるか楽しみに見たいと思います。

城間委員長 私の方から一つ、小中一貫教育については、ここで取り上げてない理由は何でしょうか。

伊良皆課長 委員長おっしゃるとおり、先程もご説明いたしましたけれども、この事務点検評価の部分につきましては、歳出予算の事業の中ということがございますし、あとまた予算が関連してなくても重要な施策については、事務の一環という形で取り上げることは可能でございます。今回につきましては、主管課の方から評価希望としてあがってきてなかったということ、それから委員の方もその分については特に意見がなかったということがありまして、今回の対象事業としては選んでおりません。しかしながら、この小中一貫教育の推進事業につきましては、やはり重要施策ということで、一応、那覇市教育行政マネジメントシステムの中では、教育長マネジメントという形で進捗管理を行っております。それから担当課に確認しているわけではございませんが、モデル事業で今年は2年目という状況がありますので、ある程度、進んだ時点で、場合によっては出てくる可能性もあるかとは考えてはおります。

森田副部長 昨年まで担当しておりましたので、いまの件ですが、総務課長から説明のありましたように、まだ24年度スタートしたばかりですので、評価についてはまだ難しいという点と、あと市の主要施策ということで、教育長マネジメントで進めております。そういった点から、今回の事務事業の項目からは外れているということでございます。

城間委員長 理由はわかりました。他に、なければ、議案第2号「教育事務の点検評価対象事務事業の決定について」は、提案どおり決定してよろしいでしょうか。

全 員 異議なし

城間委員長 確定いたしました。追加報告、「前島小学校・久茂地小学校統合準備協議会の開催状況等について」の説明をお願いします。

佐久川部長 報告理由説明

伊良皆課長 資料説明

城間委員長 現在の準備協議会の様子を掻い摘んで説明していただきました。特にお聞きしたいことがありますでしょうか。

喜久里委員 4月23日の統合に関する児童への説明のときに、子どもたちの様子はどうだったでしょうか。よかったら教えて下さい。あともう1点は、「ケア体制を整えて」というケア体制、具体的に教えて下さい。

森田副部長 4月23日は、8時20分から約20分程度行われました。久茂地小学校には部長と私、それから指導主事2名と、町田相談員、前島小学校には学校教育課長と、学校教育課の臨床心理士、この2名で行っております。10分程、部長から久茂地小学校の子どもたちへ大事なお話をしますということで丁寧に説明をした後に校長先生に引き継いで、この26年度から前島小学校と新しい学校になりますという説明をしまし

た。子どもたちに特に動揺している様子はございませんでしたが、当日はPTA会長さんと保護者数名が、後ろの方から子どもたちを見守るというような形でいらっしやっていました。子どもたちが動揺しないように、万全の体制を敷くということで、前日に先生方を集めて、子どもたちに対する心構え、もし動揺した子どもが出たら、保健室に連れて行ってお話をするとか、そういった役割分担、その体制については十分やっておりました。幸い動揺している子はいなかったです。念のために、午前中は臨床心理士が学校の方で待機していましたが、その後にも何もなかったという報告を受けております。

城間教育長 23日の子どもたちへ、どんなことを説明するということの質問が21日の説明会に出たんです。そこで部長が内容を朗読したら、ほとんどの保護者が納得をしてくれて、ただ、2～3カ所修正してほしいという要望はあったので、それを持ち帰って練って23日に臨んでいますので、保護者の方々は概ね安心なさったんじゃないかなと考えています。

喜久里委員 このように子ども達へのケア、気持ちを持ちつつ、進めていただけたらと思います。

添石委員 この4月21日の統合に関する説明会70名、結構な人数が集まっていたようですが、どのような構成員だったかということも含めて、当日の状況を報告していただければと思います。

仲程副参事 当日は大体70名程の参加というお話を先程いたしましたけれども、大体50数名から60名近くは久茂地小学校、10名程度については前島小学校ということでございます。今回の説明会は、条例で議決を得て、決定をしたということと、今後新しい学校をどういうふうに作っていきましょうかと、皆さんで考えてもらえませんかという趣旨での説明ではあったのですが、1年、2年前の素案の段階での説明会で出た意見、その当時から参加していたメンバーもおりまして、いわゆる合意形成のプロセスがちょっといけないのではないかと、つまり合意形成がなされていないんだという意見もそのときに出ました。それから1年しか期間がないので、あと1年、あと2年延ばすのは、何ら問題ではないのではないかと、決まっているわけだからという意見とか、いわゆる反対の意見も出ましたけれども、大方については、前向きな意見が多くて、つまり例をあげますと、統合されて、久茂地側から言いますと、前島の方に通学するのですが、近いところの開南小学校に行くというような方法も取れるのかとか、体育着などは校章が印字されておりますが、校章も変えますので、これについては新たに教育委員会が支給してくれるのかとか、細かい、実際、統合になったらどうなるかなということで保護者の方々の心配事と言いますか、意見がございました。

添石委員 そういった前向きな意見を受けながら、やはりいまの説明ありましたとおり、不安を取り除く分に関しては、ぜひ慎重に小さな声もしっかり受け取って進めていただきたいなと思います。

仲程副参事 それからもう1点、大きな事例として、交流事業というのを計画しているというこ

とをこれまで説明してきているのですが、まだ一度も行っていないという状況にあります。やっぱり両校の子どもたちが同じところに顔を向けて一緒になるということは大切ですので、交流事業はどういうことをやるのですかと。遠足などで1カ所に行つて、そこで交流させるのもいいアイデアじゃないかというような保護者からの提案もありました。

添石委員      あと1点ですが、統合準備協議会、あと統合に関する説明会、その位置付けと、これからまたどの程度の頻度でやっていく予定があるのか。決まっていれば教えていただけますか。

仲程副参事      まず、統合準備協議会については、統合新校をどういうふうな学校にしていきましようかということ保護者、地域の方々と教委事務局、学校職員を含めて検討していきます。主なものとしては、まず校名を選定するとか、校章、校歌、それから通学路の安全をどうしましょうとか、大体、このような大きなものを検討、協議をしていくというのが総合準備協議会です。基本的には今後、月1回程度で1年間かけて、先程の課題について検討協議をします。統合に関する説明会は、開催する予定はなかったのですが、第1回統合準備協議会、久茂地サイド、前島サイドの保護者等々、いろいろなところで意見交換をする中で、校名募集をするという話を出したときに、地域や保護者の皆さんが統合されるんだという情報を持ち合わせてない方々もいるということが1点と、子どもたちにもちゃんとお話をしていかなければいけないのではないかという意見がありましたので、統合に関する説明会で、保護者・地域の方々に統合しますよということと、新しい学校を作っていきますということをお話して、その後校名の案内をするという段取りを踏みたいという趣旨から説明会をしたということになります。

添石委員      統合に関する説明会というのは、非常に重要なことだと思うのですが、今後これをまた会を重ねながらなさっていくのか。あるいは協議会の中にオブザーブ的に一緒に開催をして、その中に意見を集約していくのか。それと、あとはやはり保護者、地域の方々からいろんなお声があると思うのですが、この協議会の方で吸い上げて、協議会で協議をしていくのか。それともダイレクトに教育委員会の方で受けてまた協議すべきなのか。その辺は、どのようにお考えなのか教えていただけませんか。

佐久川部長      全体の説明会は、今回で終了したいなと思っております。あとは課題に関して、当協議会の中ですべて解決できるものと、それから分野別では、学校の教育課程の中でできるもの、PTAでできるもの等があります。今回の校名募集の中で、その他意見ということで、市民から意見を取り入れるような手法を取っておりますので、ある程度まとまった質問に対しては、協議会の中で議論しながら回答していける手法を取っていきたいと思います。個々の回答というのは難しいかもしれません。質問に関しては、対応した内容をまとめて報告できるような体制や、意見に関してはメールなり、投函箱で受け付けるようにしたいと思います。

添石委員 先程の意見と重複するのですが、やはりその保護者と地域の方々の不安を取り除くという観点から説明会、これで終わりということですが、どうにか情報の共有ができるようなものと、少しでも意見を集約できるような仕組みをご努力いただきたいなと思います。

喜久里委員 あと20日程度で公募への締め切りが来ると思うのですが、応募状況いかがでしょうか。

仲程副参事 一昨日あたりからチラシを配り始めています。昨日このチラシに反応がありまして、チラシをご覧になったらわかるのですが、那覇市立小学校名、現存するその名前での応募はできませんということにしてあるのですが、なぜですかと。つまり久茂地という文字と前島という文字を使ってはいけないと書かれていますけれどもということがありました。これはいろいろ説明をいたしまして、この両校名は、今回のこの校名の文字としては使用しないで下さいということをお願いをしたところではあります。

城間教育長 これまでも天久小学校とか、新設の学校も現存する学校名を使わないというのはありましたので、特別この統合において、そういう条件を出したということはないのですが。

喜久里委員 子どもたちがいっぱい考えて、たくさん出るといいですね。

城間委員長 応募資格というのは、その地域の人だけですか。

仲程副参事 校区、いわゆる地域、前島、久茂地両校区にお住まいの方全員、それから校区外から通っている親御さんでもいいのですが、いまの現保護者の方々、幼稚園児も大丈夫です。

佐久川部長 このポスティングですが、21日の説明会と、校名募集について、うちの担当で動員をかけて、約5,000件ポスティングをしております。今年度、2回やっているのですが、かなりの地域の方が周知をされているだろうというふうに見ております。あと1件、先程、統合に関する説明会は今回で終了ということで説明を申し上げましたが、次にできる可能性があるのは、課題に対する勉強会とか、あるいはワークショップという形で、市民を巻き込んで考えるという機会は、これからもとれるかと考えております。

城間委員長 委員からもいろいろな要望が出ましたけれども、ソフト面、ハード面のこれまでと同じような丁寧な取り組み、ぜひまたお願いしたい。来年4月には、新しい学校が、みんなが諸手をあげて賛成で開校できるように頑張ってもらいたいと思います。それでは、報告「前島小・久茂地小統合準備協議会の開催状況等について」は、そのとおりに承してよろしいでしょうか。

全 員 異議なし

城間委員長 それでは報告は了承します。次の会議3件の進め方について提案をします。報告「教育長が臨時代理したことについて」こども政策課、「平成25年度那覇市一般会計補正予算（6月補正）に関する要求について」総務課、「教育長が臨時代理したこと

ついて」総務課、この3件については、予算編成に関する案件のため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第6項を適用し、非公開とすることが適当であると思われませんが、その可否について委員の議決を図りたいと思います。非公開としてよろしいでしょうか。

全 員 異議なし

城間委員長 全会一致により非公開としますので、関係者以外は退席をお願いします。

～ 非公開 ～

城間委員長 非公開を解きます。これもちまして、平成25年度第2回教育委員会会議定例会を終了します。